

株式会社QLSホールディングス

2025年3月期
決算説明資料

証券コード：7075

2025年5月14日



Agenda

1

事業内容

2

業績推移及び業績予想

3

成長戦略

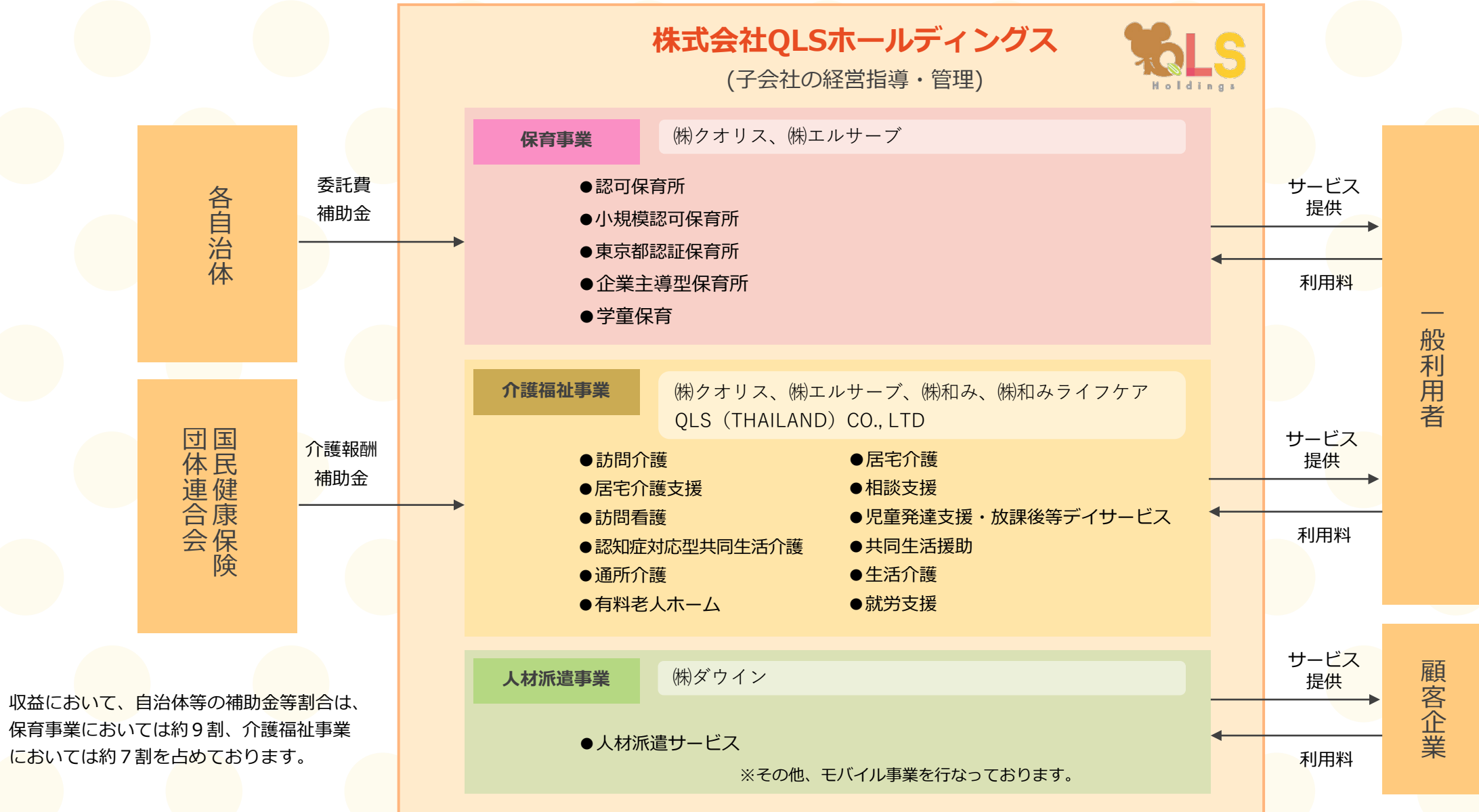
4

株主還元

1 事業内容

事業内容一覧

事業内容および展開地域により法人格を棲み分けし、連結子会社 5 社、非連結子会社 1 社（QLS（THAILAND）CO., LTD）にて事業を展開しています。



収益において、自治体等の補助金等割合は、保育事業においては約 9 割、介護福祉事業においては約 7 割を占めております。

1 事業内容

事業内容と運営拠点数

当社グループは「保育事業」を主軸に「介護福祉事業」「人材派遣事業」の3つの事業セグメントを全国各地に展開しています。

	2024.3末 計	2025.3.31 時点						2025.3 計
		関東	関西	中部	北陸	九州	沖縄	
保育事業								
認可保育所	33	25	8	2				35
小規模認可保育所	2	2	1					3
認証保育所	1	1						1
企業主導型保育所	3						3	3
学童保育	1		9	3			1	13
保育事業計	40	28	18	5			4	55
介護事業								
訪問介護（居宅介護・居宅介護支援）	16	3	13		1			17
通所介護（生活介護）	1				1			1
認知症対応型共同生活介護	5	4			1			5
訪問看護	2	1	1					2
介護付き有料老人ホーム	1	1						1
住宅型有料老人ホーム	1	1	1					2
サービス付き高齢者向け住宅		1						1
障がい福祉事業								
児童発達支援	2	2						2
放課後等デイサービス	6	3					3	6
共同生活援助	45	3					51	54
就労支援（相談支援）	3	1					3	4
生活介護	1	1					1	2
介護福祉事業計	83	21	15		3		58	97
人材派遣事業	5	1	2	1			1	5
モバイル事業	2	1				1		2
人材派遣・モバイル事業計	7	2	2	1		1	1	7

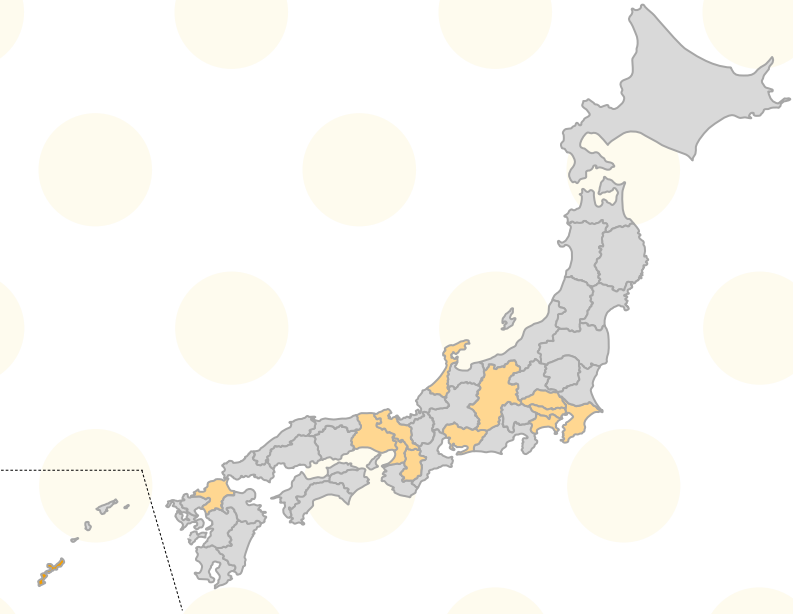
2023年3月末時点： 89拠点

+41拠点

2024年3月末時点： 130拠点

+29拠点

2025年3月末時点： 159拠点

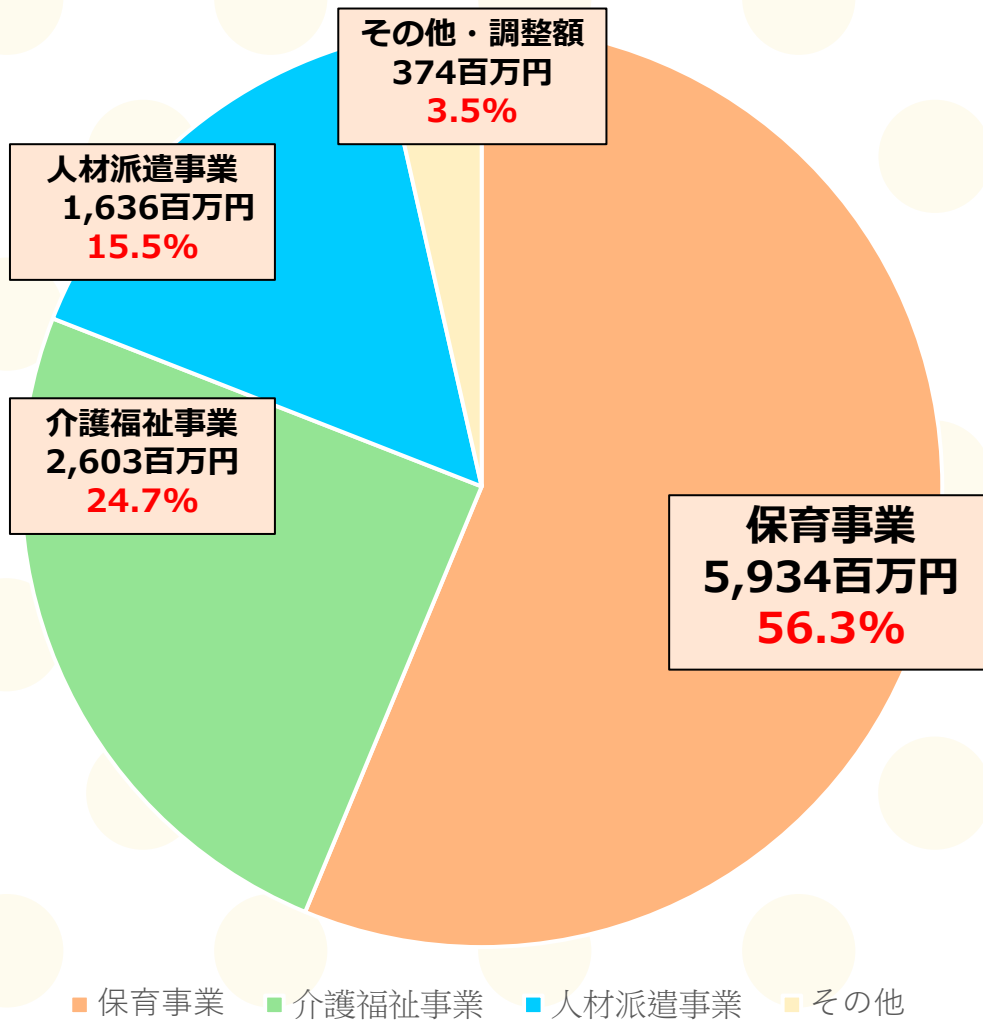


※その他、タイに有料老人ホームが1施設

1 事業内容

収益構成

2025.3期 売上高 10,548百万円



(百万円)

	売上高	営業利益
保育事業	5,934	1,164
介護福祉事業	2,603	101
人材派遣事業	1,636	166
その他	374	32
調整額	△0	△852
連結PL	10,548	610

Agenda

1

事業内容

2

業績推移及び業績予想

3

成長戦略

4

株主還元

2 業績推移及び業績予想

2025年3月期

業績ハイライト

	1 Q期間	2 Q期間	3 Q期間	4 Q期間	4 Q累計
売上高					
2025年3月期	2,416 百万円	2,590 百万円	2,615 百万円	2,926 百万円	10,548 百万円
2024年3月期	1,891 百万円	1,937 百万円	2,151 百万円	2,379 百万円	8,360 百万円
対前年同期比					対前年 +26.2%
営業利益					
2025年3月期	154 百万円	149 百万円	175 百万円	130 百万円	610 百万円
2024年3月期	63 百万円	99 百万円	88 百万円	158 百万円	409 百万円
対前年同期比					対前年 +49.0%
経常利益					
2025年3月期	152 百万円	149 百万円	174 百万円	117 百万円	594 百万円
2024年3月期	64 百万円	99 百万円	86 百万円	153 百万円	404 百万円
対前年同期比					対前年 +47.1%
純利益					
2025年3月期	97 百万円	116 百万円	112 百万円	47 百万円	372 百万円
2024年3月期	43 百万円	72 百万円	44 百万円	69 百万円	228 百万円
対前年同期比					対前年 +62.7%

2 業績推移及び業績予想

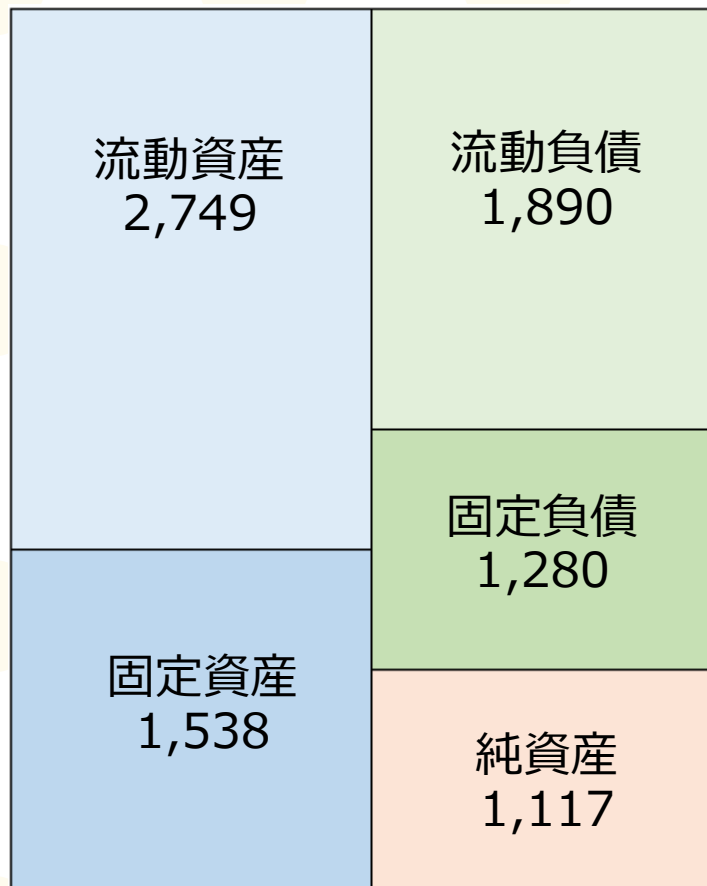
2025年3月期

BSサマリー

2024年3月末

総資産 4,288百万円

自己資本比率 26.0%



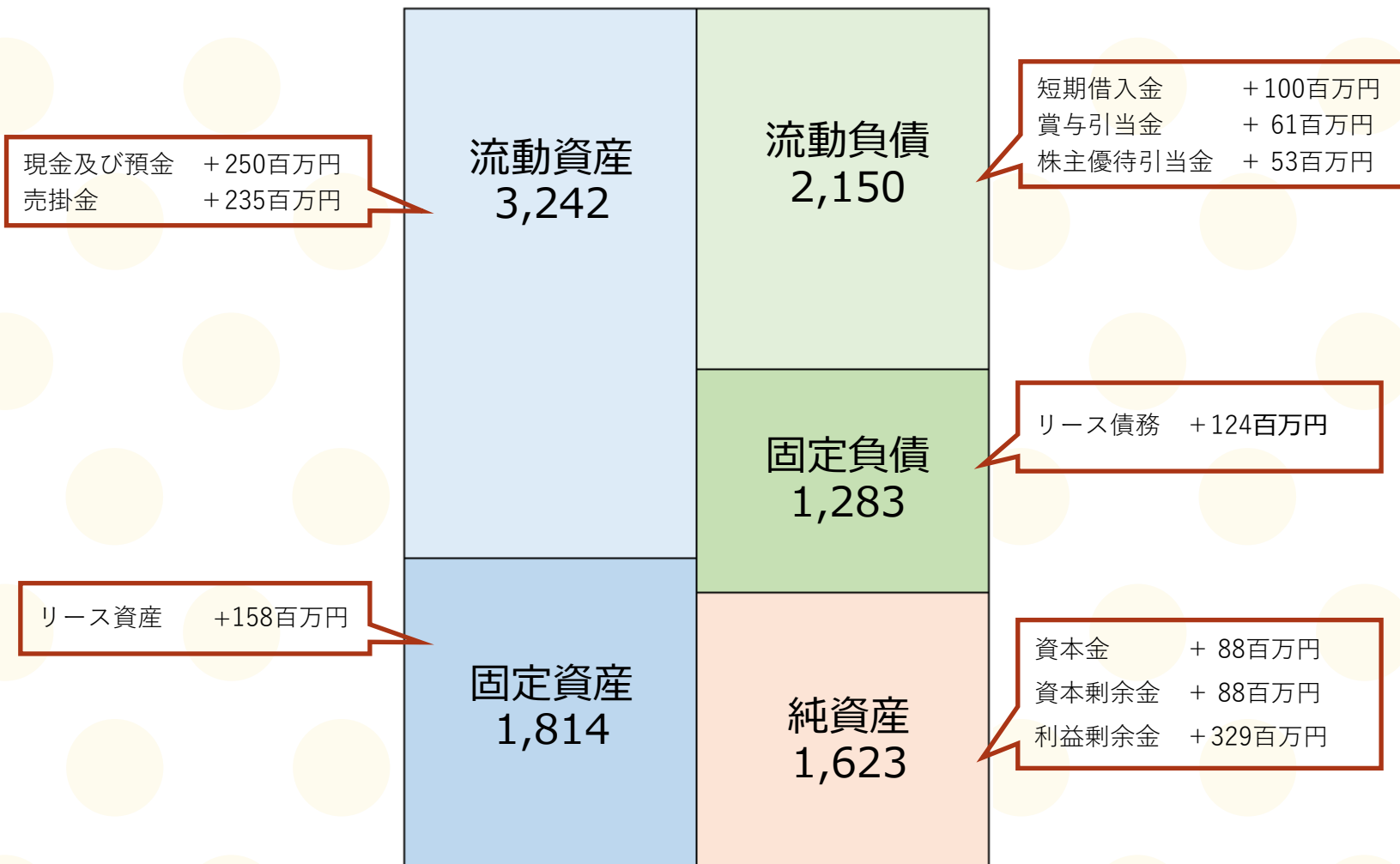
資産の部

負債純資産の部

2025年3月末

総資産 5,056百万円

自己資本比率 32.1%



資産の部

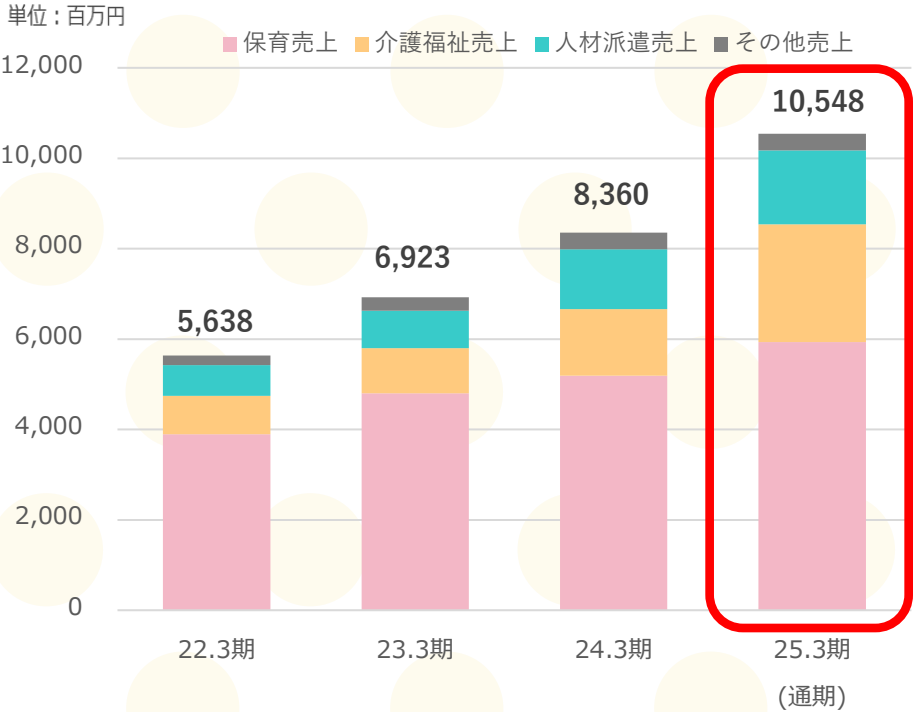
負債純資産の部

2 業績推移及び業績予想

4 期実績

保育事業においては学童保育の運営の獲得、介護福祉事業においては新規拠点の開設やM&A、人材派遣事業においては営業社員の増加やグローバル人材（営業社員、派遣スタッフ）の強化により、事業は堅調に推移しております。

売上高の構成・推移



	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期 (通期)	25.3期 (予)	対予算比
連結売上高	5,638	6,923	8,360	10,548	9,710	108.6%
連結営業利益	200	339	409	610	520	117.5%
連結経常利益	139	340	404	594	520	114.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	13	229	228	372	385	96.4%

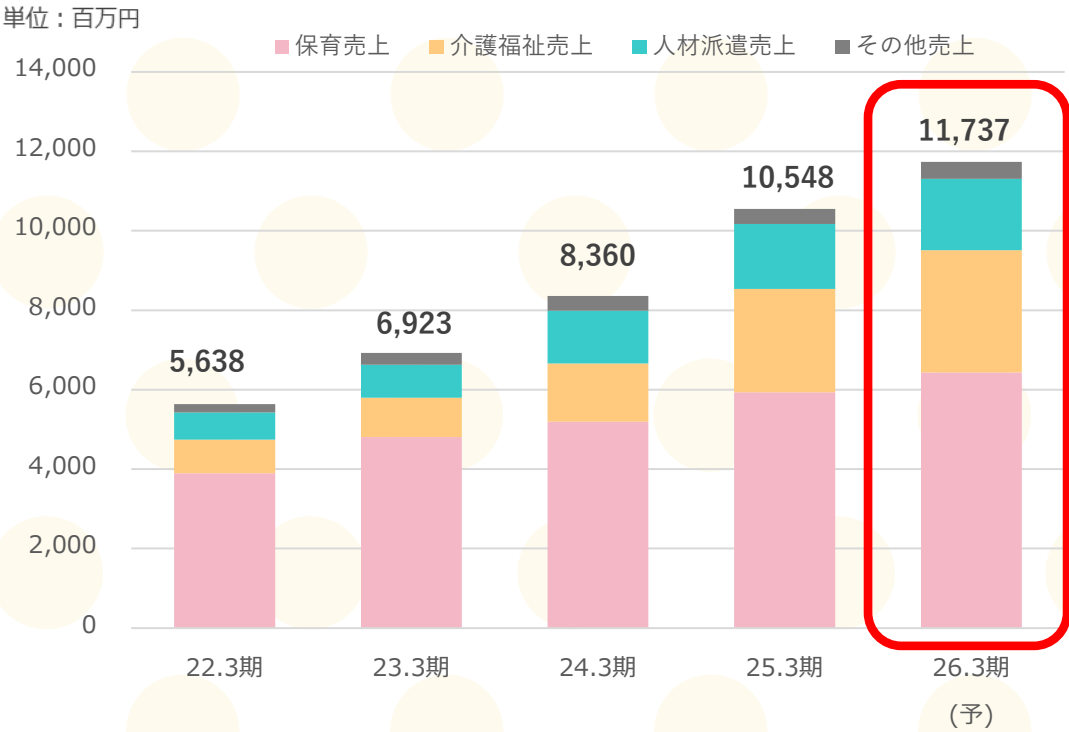
当期の損益状況

売上高	当社グループの売上は保育売上・介護福祉売上・人材派遣売上・その他売上で構成され、2025年3月期においては約56％が保育売上となっています。 保育事業においては長野県、兵庫県、沖縄県において学童保育の運営が始まったことにより、売上高は5,934百万円となりました。 介護福祉事業においては、2023年8月に2社を取得し、同11月に障がい者グループ事業（g-port）を譲受けしました。また、訪問介護を行なうあるふぁ昭和、就労支援を行なうエルファームの運営が始まり、加えて、2024年5月に㈱和みライフケアを取得したことにより、売上高は2,603百万円となりました。 人材派遣事業においては、主力である自動車メーカーへの派遣業務が新型コロナウイルスの影響による低迷から抜け出し、また、グローバル人材の強化により、売上高は1,636百万円となりました。 以上の結果、当社グループの売上高は10,548百万円となりました。
売上原価 販管費 営業利益	東京証券取引所上場記念の株主優待費用（株主優待引当金）として53百万円を計上しました。 株主優待費用を計上したこと等により、4Q期間の営業利益は前年同期を下回る結果となりましたが、通期の営業利益は610百万円となり、予算を大きく上回りました。
営業外収益 営業外費用 経常利益	受取利息、助成金等を営業外収益に、支払利息、開園前費用を営業外費用に計上しております。 保育所等の新規開設にかかる「開園前費用」に対応する補助金を「補助金収入」として営業外収益に計上する処理をとっておりますが、当期において該当損益はありません。
特別利益 特別損失 当期純利益	保育施設への固定資産投資について、投資額の一部が補助金として支給されるため、整備補助金収入（特別利益）として55,780千円計上し、対応する固定資産について直接減額方式の圧縮記帳を行なうため、固定資産圧縮損（特別損失）として55,780千円を計上しております。 また、保育施設の固定資産の一部について、足下の事業環境を踏まえて回収可能性を検討した結果、減損処理を実施することとし、減損損失46,854千円を計上しました。 株主優待費用や減損損失等の影響により、親会社に帰属する当期純利益は予算を下回る結果となりました。

2 業績推移及び業績予想 2026年3月期予想

成長戦略の実行により、2026年3月期には、保育売上を増加させつつも割合は55%を下回る見込みであります。
今後も当社グループは、**福祉コングロマリット経営**を行ない、地域に根差した強い経営体制の実現に向けた取り組みを行なってまいります。

売上高の構成・推移



	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期	26.3期(予)	対前期比
連結売上高	5,638	6,923	8,360	10,548	11,737	+11.3%
連結営業利益	200	339	409	610	671	+10.0%
連結経常利益	139	340	404	594	676	+13.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	13	229	228	372	495	+33.1%

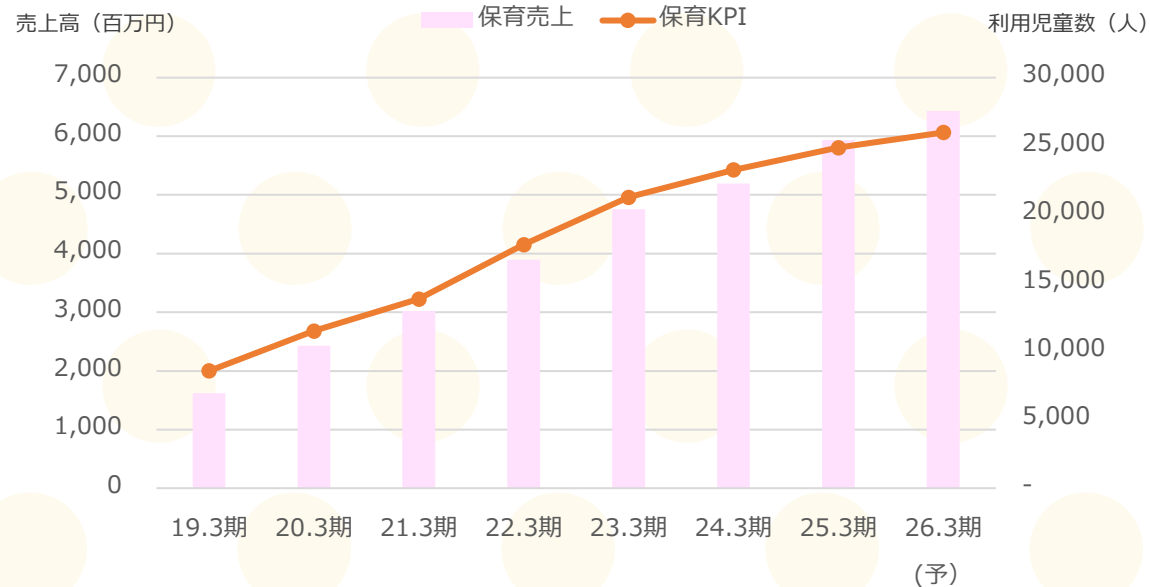
2026年3月期の損益予想

売上高	保育事業においては兵庫県丹波市の学童運営の開始、クオリスキッズ東浦和保育園の開設により、売上の増加を見込んでおります。 介護福祉事業においては、2024年5月に㈱和みライフケアを取得したことによる売上増加、新規開設による売上増加を見込んでおります。 人材派遣事業においては、営業社員の増加やグローバル人材の強化による売上増加を見込んでおります。 2026年3月期の売上予想は、前期比+11.3%の11,737百万円となる見込みです。
売上原価 販管費 営業利益	売上増加に伴う人件費、各種費用の増加を見込んでおります。 2026年3月期の営業利益予想は、前期比+10.0%の671百万円となる見込みです。
営業外収益 営業外費用 経常利益	2026年4月開設予定のクオリスキッズ葛西保育園にかかる開園前費用（設備投資を除く）、対応する補助金収入等を見込んでおります。 2026年3月期の経常利益予想は、前期比+13.7%の676百万円となる見込みです。
特別利益 特別損失 当期純利益	2026年4月開設予定のクオリスキッズ葛西保育園の設備投資に対する整備補助金収入、また、対応する固定資産についての固定資産圧縮損等を見込んでおります。 また、子会社である㈱エルサーブの業績回復により繰越欠損金が使用でき、税金費用が大幅に抑えられるため、2026年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益は前期比+33.1%の495百万円となる見込みです。

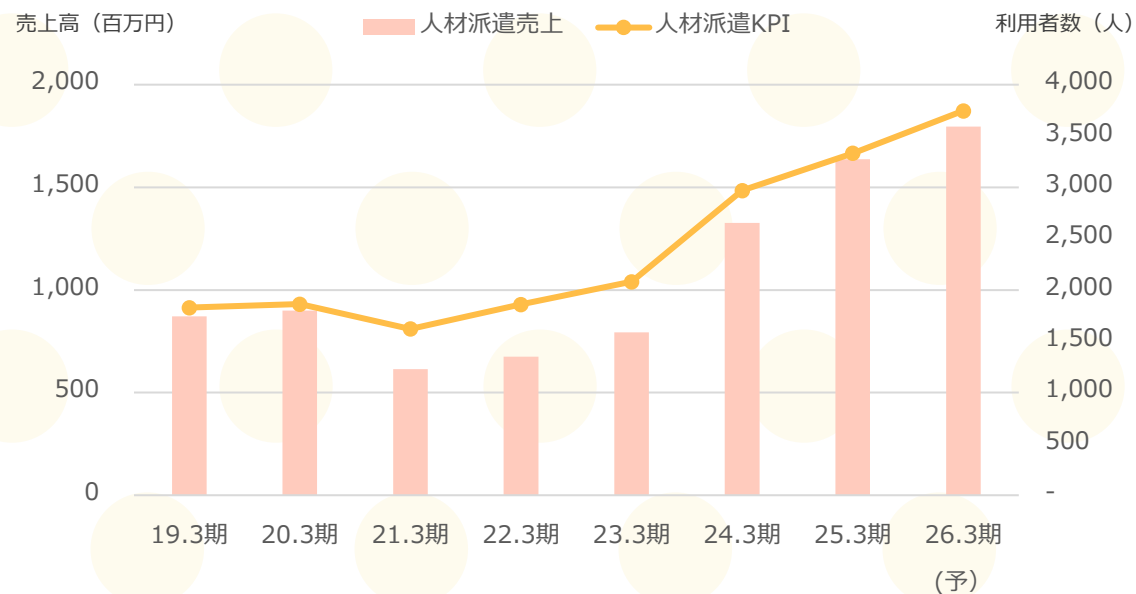
2 業績推移及び業績予想

KPI推移

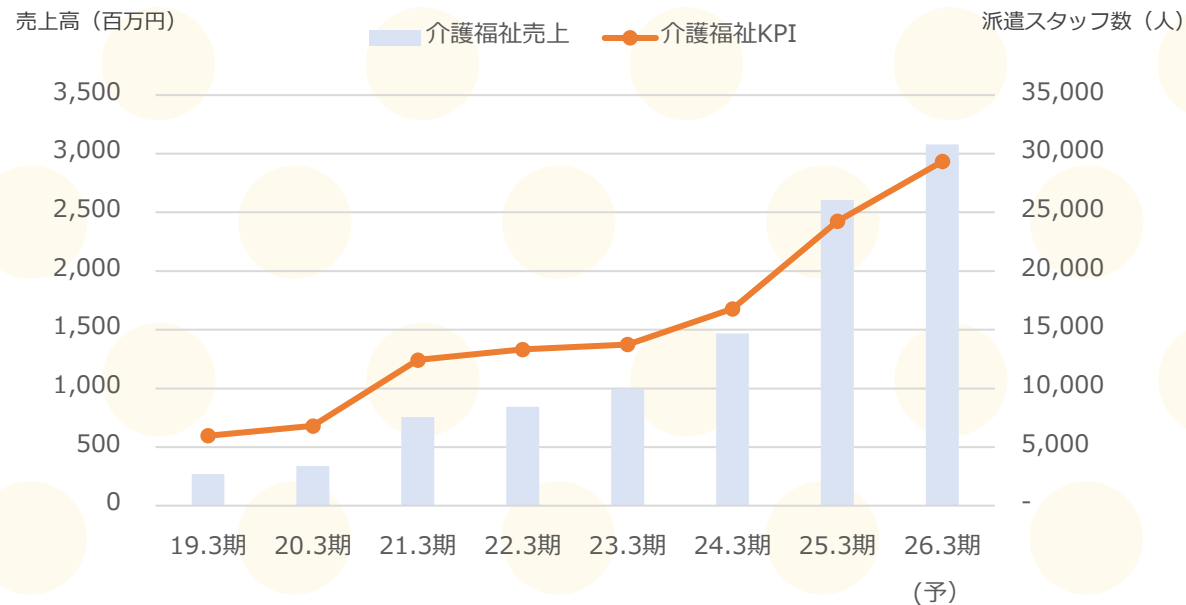
保育事業 延べ利用児童数



介護福祉事業 延べ利用者数



人材派遣事業 延べ派遣スタッフ数



保育・介護福祉・人材派遣事業において、いずれも月間数値の年間延べ人数をKPIとしており、売上高に直結する重要な評価指標となります。ただし、保育事業のうち、学童保育については利用者数が売上高に直結するとは言いえないため、KPIの集計からは除いております。

2026年3月期のKPIの推移（見込み）について

保育事業：2025年3月期に実施した事業譲受けを含めた既存拠点の利用児童数の増加、また、新たに開設する保育所1園分の増加を見込んでおります。

介護福祉事業：M&Aにより取得した拠点の利用者の増加及び新規開設による利用者数の増加を見込んでおります。

人材派遣事業：コーディネーターの増員、クライアント数の増加に伴う派遣スタッフ数の増加を見込んでおります。

なお、上記見込みについては未確定のM&A等については含めておりません。

Agenda

1

事業内容

2

業績推移及び業績予想

3

成長戦略

4

株主還元

保育事業

認可保育所だけでなく、自治体運営保育所の民間委託・民間移管を積極的に獲得していく方針です。

学童保育の運営については、自治体からの民間委託の応募を増やし、新規獲得していきます。

認可保育所の新設については、東京を中心とした大都市での新規公募が出た際は、積極的に応募していきます。

保育事業のM&Aに関しては、今後の少子化を鑑み、対象先のエリアを厳選して行ないます。

介護福祉事業

2022年7月に、大阪市にて訪問看護事業がスタートし、2023年7月には横浜市でも訪問看護事業をスタートしました。2024年6月には、大阪府吹田市にて新たな訪問介護拠点を開設しました。同拠点において訪問看護事業も開始し、2026年3月期中に居宅介護支援事業も開始する予定です。

今後も訪問介護拠点の近隣を中心に訪問看護拠点を新設し、訪問介護＋訪問看護で積極的に事業展開を行ないます。

また、2024年5月末から当社グループに加わった株式会社和みライフケア（旧 AIAI Life Care株式会社）の拠点においても、近い将来、訪問看護事業を併設する予定です。訪問看護に関しては、拠点数に拘らず1拠点あたりの看護師数を増やし、訪問看護ステーションの大規模化をしてまいります。

厚生労働省が第9期介護保険事業計画に「介護サービス事業所の経営の協働化・大規模化」を取り上げたことも追い風に、今後も積極的にM&Aを活用してまいります。

人材派遣事業

営業社員を増員させ、当社グループの基盤が既にある場所に営業拠点を展開し、さらなる売上高の獲得を目指します。

労働力の確保は世界的に大きな課題となっておりますが、当社グループでは、人材確保の対策として、外国人スタッフ増加に注力しております。

当社では外国人コーディネーターが在籍していることにより、スタッフとのコミュニケーションが円滑に行なわれ、安心感につながっております。

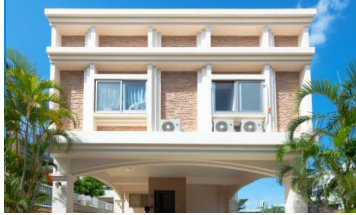
そのような当社の優位性を外国人コミュニティへ発信することにより、外国人スタッフは年々増加し、今後もますます増加する見込みです。

3 成長戦略

M & A ①

2024年3月期におけるM&A等

直近の実績として2023年8月に株式会社和み、株式会社ふれあいタウンの株式を100%取得しました。
また、2023年11月に株式会社AKより、共同生活援助事業「g-port」を22施設（運営継続は21施設）譲受けました。

会社名	本社所在地	事業内容	施設数	施設外観
株式会社和み	埼玉県北足立郡伊奈町	訪問介護 居宅介護支援 認知症対応型共同生活介護 介護付き有料老人ホーム 住宅型有料老人ホーム	5 施設	  
株式会社ふれあいタウン (2024年4月に株式会社クオリスと合併)	石川県金沢市	訪問介護・居宅介護 居宅介護支援 認知症対応型共同生活介護 通所介護・生活介護	3 施設	  自立型介護浴槽
g-port（事業譲受）	沖縄県那覇市を中心に 21拠点	共同生活援助（障がい者グループホーム）	21施設	  

2025年3月期におけるM&A等

2024年5月にAIAI Life Care株式会社の株式を100%取得しました。新社名は「株式会社和みライフケア」となります。

2024年9月に株式会社VISIONARYより千葉県市川市の保育所を3施設譲受けました。

会社名	本社所在地	事業内容	施設数	施設外観
株式会社和みライフケア (旧 AIAI Life Care株式会社) (2024年5月)	大阪市浪速区 (株式取得に伴い東京都 墨田区錦糸より移転)	訪問介護 生活介護 サービス付高齢者向け住宅 住宅型有料老人ホーム	3施設	  
株式会社VISIONARY (ゆめの木保育園 3施設を事業 譲受け) (2024年9月)	札幌市豊平区 (事業譲受けは千葉県市 川市の3施設)	認可保育所 小規模認可保育所	3施設	  

3 成長戦略

THAILAND

2025年3月期におけるM&A等－タイ

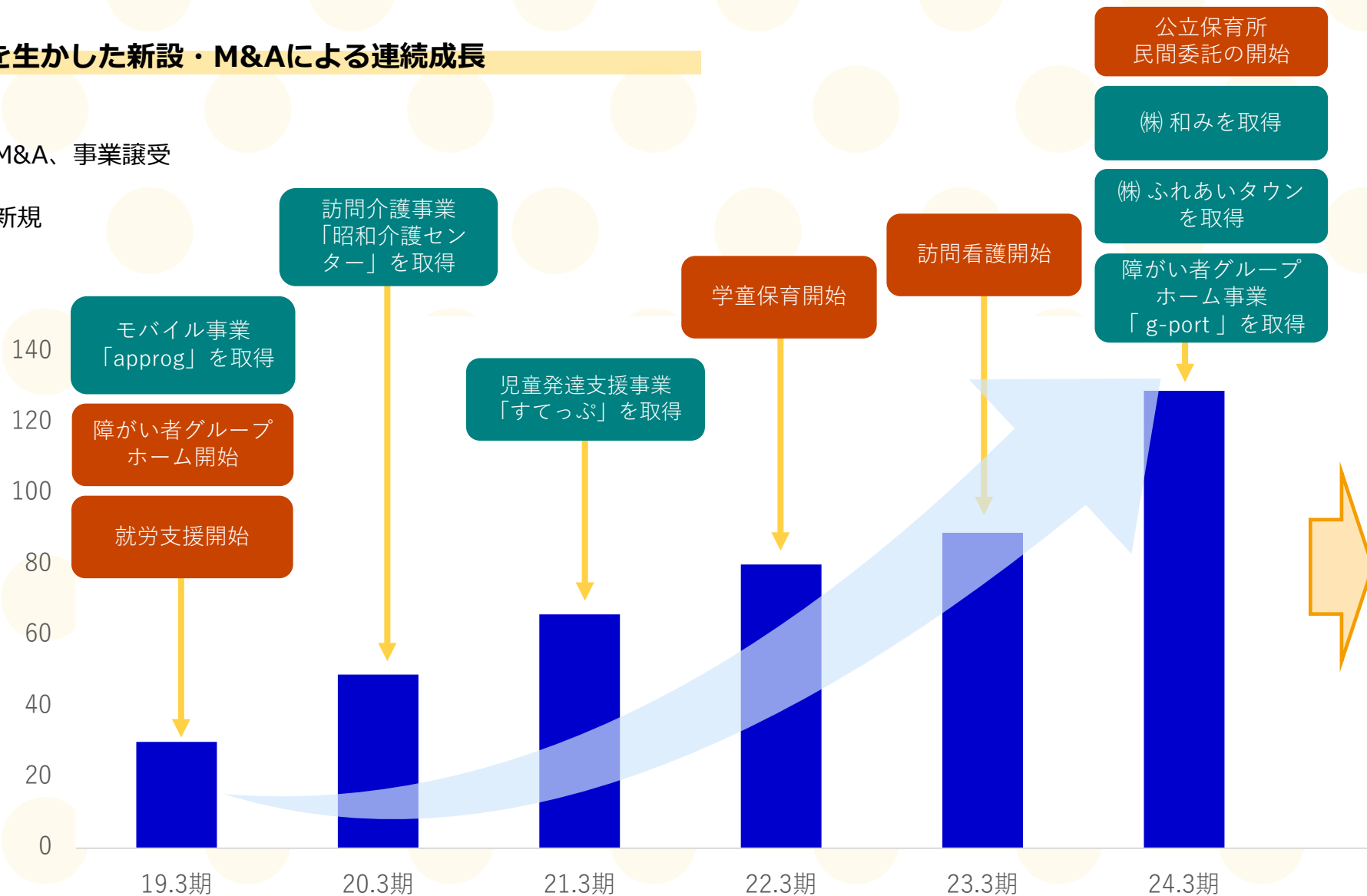
2025年1月に、タイ現地法人の株式を取得しました。新社名は「QLS (THAILAND) CO., LTD.」となります。
タイ市場での事業展開を進めると同時に、将来的な我が国での介護職員の担い手を育成してまいります。



3 成長戦略

実績を生かした新設・M&Aによる連続成長

■ M&A、事業譲受
■ 新規



2025.3期
拠点数増加

AIAI Life Care(株)を取得
+ 3 拠点

学童保育
(兵庫県)
+ 8 拠点

学童保育
(沖縄県)
+ 1 拠点

学童保育
(長野県)
+ 3 拠点

就労支援
(沖縄県八重瀬町)
+ 1 拠点

訪問介護
(大阪府)
+ 1 拠点

共同生活援助
(沖縄県)
+ 9 拠点

認可・小規模認可保育所
(千葉県)
+ 3 拠点

+29拠点

25.3期 159拠点

総拠点数

30

49

67

79

89

130

3 成長戦略

2026年3月期の新規開設

2025年4月に開園：クオリスキッズ東浦和保育園

2025年4月に、クオリスキッズ東浦和保育園が開園しました。



2025年4月から運営開始：丹波市アフタースクール、大阪市立毛馬保育所

2025年4月から、兵庫県丹波市にある丹波市アフタースクールの運営を開始しております。

また、大阪市立毛馬保育所の民間移管事業者に選定され、2025年4月から運営を開始しております。

（2025年4月1日より大阪市との引継ぎ・共同保育、2026年4月1日より民間委託、2027年12月1日より民間移管）

Agenda

1

事業内容

2

業績推移及び業績予想

3

成長戦略

4

株主還元

4 株主還元

2025年5月14日現在の株主還元は以下のとおりです。

今後の改訂については、資金状況や業績状況を鑑みて検討してまいります。

配当	1株当たり10円		
株主優待	継続適用要件：1年間	500株以上1,000株未満	QUOカード 5,000円分
		1,000株以上	QUOカード 10,000円分